OpenRTM-aist (C++) - 機能 #322

ManagerのCORBA化

2009/01/10 19:27 - n-ando

ステータス:	終了	**開始日:**	2009/01/10
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:		**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

ManagerをCORBAサーバント化し、外部からコンポーネントの生成・削除、システム状態の取得などが行えるようにすること。
主な機能としては、以下の機能を実装すること。

- モジュール関連機能
  - load_module(in string pathname, in string initfunc)
  - unload_module(in string pathname)
  - get_loadable_modules()
  - get_loaded_modules()
- RTCライフサイクル関連機能
  - get_factory_profiles()
  - create_component(in string module_name)
  - delete_component(in string instance_name)
  - get_components()
  - get_component_profiles()
- システム関連機能
  - get_profile()
  - get_configuration()
  - set_configuration(in string name, in string value)
- Manager関連機能
  - get_owner()
  - set_owner(in Manager mgr)
  - get_child()
  - set_child(in Manager mgr)
- プロセス管理機能
  - fork()
  - shutdown()
  - restart()
- その他
  - get_service(in string name)

また、Managerはネームサーバ上に特定の名前・Kindで登録可能にすること。

履歴

#1 - 2009/01/10 21:59 - n-ando

- 進捗率 を 0 から 80 に変更

第1段階として以下の機能を実装し、コンポーネントの生成等ができることを確認した。

- モジュール関連機能
  - load_module(in string pathname, in string initfunc)
  - get_loaded_modules()
- RTCライフサイクル関連機能
  - get_factory_profiles()
  - create_component(in string module_name)
  - get_components()
  - get_component_profiles()
- システム関連機能
  - get_profile()
  - get_configuration()
  - set_configuration(in string name, in string value)
- Manager関連機能
  - get_owner()

- プロセス管理機能
  - shutdown()

これらの機能についてはテストを作成する必要がある。
また、残りの機能についても順次実装する必要がある。

#2 - 2009/01/13 12:01 - n-ando

- ステータス を 新規 から 担当 に変更

- 担当者 を n-ando から 匿名ユーザー に変更

ManagerServantクラスのテストをrtm/tests以下に追加する。

#3 - 2010/02/17 17:11 - n-ando

- ステータス を 担当 から 終了 に変更

- 進捗率 を 80 から 100 に変更

1.0.0-RELEASE にてひとまず完了